



# 渋沢テクノ建設株式会社

建設業 / 群馬県



## 代表取締役社長 渋沢 優一郎 (しぶさわ ゆういちろう)

### Profile

1970年10月生まれ。50歳。大学卒業後、九州の建設会社に就職。土地開発の営業を3年半学んだ後、弊社に入社。2008年に社長就任。趣味はゴルフと映画鑑賞。

TSR：企業コード 27-009677-9 所在地：〒371-0846 群馬県前橋市元総社町395-60

TEL：027-253-3450 URL：https://www.shibusawa-tb.com/

事業内容：住まいと暮らしに特化した建設会社

### 一問一答

#### 働く上で1番大切にしていることは？

チャレンジした上での失敗はあっていい。失敗をしないと次の成功にはつながりません。

#### 御社のNo.1は？

いつも新鮮さを感じられること。日々新たな提案ができるよう意識しています。

#### 新人時代の御自身に一言

新人時代、お客様から厳しい言葉もいただいた。だからこそ「その時の気持ちを忘れず継続し続けてほしい」。

## お客様との対話を大切に、心を通わす総合建設会社

### 総合建設会社の地位を確立

1978年、まだ地元商店街が活気に満ちていた時代に店づくりのご提案を中心に弊社は事業を始めました。主に、個人経営の店舗内装を手掛けていましたが、郊外の大型ショッピングモール化の流れと共に商店街が衰退化。弊社も事業領域の変革を迫られていく中、店づくりで培ったノウハウを活かしたコンビニエンスストア店舗の施工の他、土地活用を目的とした賃貸住宅のご提案、施工、管理など、広く手掛けるようになりました。

2012年からは注文住宅事業、2014年からはリフォーム事業にも着手し、今では事業の礎となっています。弊社でご提案させていただいた住まいは、建てて終わりではありません。定期メンテナンスも充実させ、スピードと対応力でいつまでも快適に暮らしていただけるよう、努めています。コロナ禍においても、お客様にご安心いただけるよう、さらなる対話を重視し、心の通ったお付き合いをさせていただいています。丁寧なご提案をモットーに、上質で普遍的なデザインの建築を得意とする弊社は、地元群馬においても頼りにされる総合建設会社のひとつであると自負しております。

### ワンチームとして案件を推進

弊社では、注文住宅、リフォーム、土地活用、店づくりの4つの柱で事業を展開しています。ひとつの物件をつくり上げる際には、営業や設計、現場責任者など、各分野のプロフェッショナルが集まってプロジェクトチームを構成します。一人



常に情報のアンテナを張り、新しいアイデアや商品を地元へいち早く持ち込んで展開することを得意としています。お客様の期待に今後も社員全員で応えていきます。

ひとりが自分の仕事に自信とプライドを持っている分、時には主張が食い違うこともあります。ワンチームとしての協力体制を強化し、お客様のために結果を出し続けることに結束を固めています。特に成功事例は全社員で共有し、各分野で活かしています。

近年、弊社が注力しているのが「建設現場のショールーム化」です。整理整頓、ゴミ処理がきちんとされた現場にオーナー様や新規のお客様を招き、気持ちよく家を見学していただく。新しい現場を皆様に広く知っていただき、今後は口コミで弊社の魅力を広げていけるような仕組みをつくり、良い波及効果で新たなお客様とのご縁を築いていきたいと願っております。

### 年2回、全社員との対話を実現

弊社では、新入社員からベテランまで幅広い年代が在籍し、一人ひとりのレベ

ルに応じた教育や県内外への視察・研修の場などを設けています。

年に2回、全社員と代表である私との面談の場も設けています。そこでは、仕事への想いや今後のスキルアップの他、プライベートや趣味の話などをして、社員一人ひとりを様々な視点から理解していきたいと考えています。また、年1回社員総会を開き、社長賞をはじめ社員同士の投票による年間 MVP 選出も長年に渡って続けています。様々な学びの機会が社員の成長や幸せにつながり、お客様に喜ばれるサービスの提案となり、それらが積み重なって長く愛される企業になれると信じています。

なにより皆が、仕事をやらされるのではなく自ら考えて取り組める環境づくりに邁進してまいります。